

高校
総合分
伊豆肥
土

本物使い「生徒会選」

立会人、開票作業も

伊豆市選挙管理委員会
は19日、伊豆総合高
土肥分校で選挙出前授
業を行った。同校では
実際の生徒会選挙を兼
ねた同授業を例年実施
し今回9回目。全校生
徒約40人が投票を体験
した。

市選管は選挙権年齢
の18歳以上への引き下



選挙出前授業の一環として生徒会選挙の候補者に
一票を投じる生徒＝伊豆市の伊豆総合高土肥分校

る模擬投票ではなく、
生徒会役員候補者を実
際に見て、意見を聞い
て投票する手法で取り
組んでいる。今回も実
際に選挙で使用されて
いる投票箱、記載台な
どの選挙資機材を利用
し、事務従事者や立会
人、開票作業も生徒た
ちが行った。

投票前には、市選管
担当職員が選挙につい
て説明。投票率が好転
するよう、選挙の大切
さや、期日前投票、不
在者投票の制度などを
周知した。

3年生で現生徒会長
の遠藤龍斗さん(18)は
「選挙は自分の意見が
平等に主張できる機
会。これからも権利を
生かして投票に行きた
い」と話した。

※12月20日(水)伊豆日日新聞に掲載されました。